

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	諏訪赤十字看護専門学校
設置者名	日本赤十字社

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
医療専門課程	看護学科	夜・通信	91	9	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

http://www.suwa-kango.jrc.or.jp/education.html

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	諏訪赤十字看護専門学校
設置者名	日本赤十字社

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	学校運営会議
役割	<p>学校運営の改善を図ることなどを目的に下記9項を審議する役割を持つ。</p> <p>①学則等諸規程の制定改廃 ②教育方針及び教育計画 ③予算の編成及び執行 ④学校の人事 ⑤学生の募集及び入学 ⑥学生の身分 ⑦学生の就職 ⑧学校の施設の整備 ⑨その他学校運営に関すること</p>

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
3 学年保護者	1 年 (2019 年 4 月 1 日 ～2020 年 3 月 31 日)	令和元年度保護者代表
2 学年保護者	1 年 (2019 年 4 月 1 日 ～2020 年 3 月 31 日)	令和元年度保護者代表
1 学年保護者	1 年 (2019 年 4 月 1 日 ～2020 年 3 月 31 日)	令和元年度保護者代表
元大学 看護学科教授	1 年 (2019 年 4 月 1 日 ～2020 年 3 月 31 日)	人間関係論講師
元看護専門学校 副学校長	1 年 (2019 年 4 月 1 日 ～2020 年 3 月 31 日)	学校研究に関する勉強会講師
元大学 看護学科教授	1 年 (2019 年 4 月 1 日 ～2020 年 3 月 31 日)	諏訪赤十字看護専門学校同窓会長
地域高等学校 学校長	1 年 (2019 年 4 月 1 日 ～2020 年 3 月 31 日)	指定校推薦入試対象高校学校長
日本赤十字社長野県支部 事務局長	1 年 (2019 年 4 月 1 日 ～2020 年 3 月 31 日)	設置主体施設

諏訪赤十字病院 副院長兼看護部長	1年 (2019年4月1日 ～2020年3月31日)	設置病院
諏訪赤十字病院 副院長	1年 (2019年4月1日 ～2020年3月31日)	設置病院
(備考)		

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	諏訪赤十字看護専門学校
設置者名	日本赤十字社

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。					
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 諏訪赤十字看護専門学校教育理念、教育目的、教育目標に基づきカリキュラムを編成している。 毎年、教育目標に沿い、達成度を評価するとともに、各科目学習目標、内容、授業方法、評価方法の見直しを行う。 その見直しの結果を受けて、次年度の授業計画を作成する。 授業計画書の作成過程： 12月 カリキュラム会議を設け、次年度の授業内容、担当講師など授業計画概要を策定 1月 講師依頼 2月 シラバス作成依頼 3月 取りまとめ 公表時期：毎年度4月を予定					
授業計画書の公表方法		http://www.suwa-kango.jrc.or.jp/education.html			
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。					
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) ・定期的面接、アンケートを行い、学修意欲を把握する。 ・成績評価及び履修認定については下記規程により定める。 ①諏訪赤十字看護専門学校学則第27条(単位の認定) 授業科目を履修した学生に対し、試験により単位を与える。 授業科目の配置、単位数及び履修方法等は学校長が別に定める。 成績評価は、100点を満点とし、60点以上を合格とする。 傷病その他やむを得ない理由により試験に欠席した学生に対しては、追試験を行うことがある。 成績が60点未満の学生に対しては、再試験を行うことがある。 ②諏訪赤十字看護専門学校履修規程第8条(単位の認定) 規定の授業時間数の5分の4以上出席した学生は、その授業科目を履修したものとみなす。 試験は、筆記、口述、論文、レポート提出、実技、実習等の方法によりおこなう。 規定の授業時間数5分の4に満たない場合でも、条件で科目担当教師が認めた場合は履修したものとみなし、試験を受けることができる。 実技試験(技術テスト)は1つの技術で1項目でもできないと不合格となる。 成績は科目ごとに次のように評価され、評点60点以上を合格として、規定の単位を与える。 ただし、科目によっては参加、発表等による判定で単位を与えることもある。					
評価	評点	100点～80点	79点～70点	69点～60点	60点未満
	認定	A	B	C	D
各学生の学習成果に基づき、あらかじめ設定した成績評価の方法、基準により単位認定会議(教育会議)において、客観的に評価し適正に単位、履修認定を実施している。					

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

成績評価の実施 : 諏訪赤十字看護専門学校履修規程 第8条
 授業科目を履修した学生に対し、試験により単位を与える

客観的な評価指標 :

評価	評点	100点~80点	79点~70点	69点~60点	60点未満
	認定	A	B	C	D

履修科目の点数での成績評価を全科目合計し平均を算出する。
 設定した客観的な指標により成績評価を適切に実施している。

客観的な指標の
算出方法の公表方法

<http://www.suwa-kango.jrc.or.jp/education.html>

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

卒業の認定に関する方針 :

保健師助産師看護師法第21条に基づき、看護師国家試験の受験資格を取得するために3年以上看護師になるための必要な学科を修めた者に卒業を認定する。

学生の卒業時の特性について評価する。

卒業の要件 : 諏訪赤十字看護専門学校 学則第29条

本校に3年以上在学し、第25条に定める授業科目を履修し、98単位を修得した者

卒業の手順 : 諏訪赤十字看護専門学校 履修規程第11条

卒業認定会議(教育会議)には、卒業予定学生の成績、及び平均点を全科目において示し、学校長、副学校長、事務部長及び設置主体病院関係者、学校専任教師全員で認定会議を行う。

卒業の認定に関する方針や学生の修得単位数等を踏まえ、卒業を認定している

卒業の認定に関する
方針の公表方法

<http://www.suwa-kango.jrc.or.jp/education.html>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	諏訪赤十字看護専門学校
設置者名	日本赤十字社

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	http://www.jrc.or.jp/about/financialresult/
収支計算書又は損益計算書	http://www.jrc.or.jp/about/financialresult/
財産目録	http://www.jrc.or.jp/about/financialresult/
事業報告書	http://www.jrc.or.jp/about/financialresult/
監事による監査報告（書）	http://www.jrc.or.jp/about/kansa/report/

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		専門課程	看護学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3 年	昼	98 単位時間/単位	75 単位時間 /単位	単位時間 /単位	23 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
120 人	123 人	0 人	11 人	69 人	80 人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業科目は形態により、講義、実技、演習、実習に分ける。 講義は1コマ:1時限は90分授業とし、2時間授業として計算する。 実習は実時間で1日7時間。 3年間総授業時間：3030時間 1年次:1185時間 2年次:1155時間 3年次:690時間 を実施する
成績評価の基準・方法
（概要） 各科目の規定の授業時間数の4/5以上を出席した学生に対し、試験により単位を与える。成績の評価は100点を満点として、60点以上を合格とする。臨地実習は評価表により評価し、60点以上を合格とする。
卒業・進級の認定基準
（概要） 進級基準：各学年履修すべき授業にてすべてにおいて合格をし、毎年度3月の単位認定会議にて単位を認定された者。 卒業基準：学校長は、本校に3年以上在学し、出席すべき日数の2/3以上を出席し、定める授業科目98単位を履修し、修得した者について卒業を認定する。

学修支援等
(概要) 担任制を実施し、随時、面談を行う。 スクールカウンセラーを配置している。 学生寮の設置、運営、舎監の配置 奨学金の対応を行う。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
41 人 (100%)	2 人 (4.9 %)	39 人 (95.1 %)	0 人 (0 %)
(主な就職、業界等) 医療関係			
(就職指導内容) 就職に向けての準備について講義、面接指導、インターンシップ 就職ガイダンスへの参加を奨励			
(主な学修成果（資格・検定等）) 看護師、赤十字救急法救急員、赤十字健康生活支援講習支援員			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
126 人	2 人	1.6 %
(中途退学の主な理由) 進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任による定期的な面接、個別相談対応、スクールカウンセラーの活用 個別学習指導		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
看護	100,000 円	250,000 円	150,000 円	施設整備費
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://www.suwa-kango.jrc.or.jp/jiko_hyoka.html		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)		
<p>実施方法 : 授業や学校行事の参観、施設設備の見学を行っていただくこと。 また、学校の重点目標や自己評価の状況を説明し、今後の改善方策、評価等の在り方について評価する。</p> <p>評価委員会の構成、体制 : 看護大学教育関係者、保護者代表、地域代表、学校マネジメント関係者 同窓会会長、病院、支部関係者で構成する。</p> <p>主な評価項目 : 教育理念、目的、目標、学校運営、教育活動 他</p> <p>評価結果の活用方法 : ホームページ、広報誌にて公開することにより、地域、保護者との共有を深め 学校運営にご意見を頂く情報ツールとして利用。 また、学校関係者を中心に1年間の学校運営目標を検討設定する。 その目標をもとに具体的取り組みを計画し、1年間の行動を設定する。</p>		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
学校関係者評価を確実に実施し、 2020年度からその結果を公表する ために委員の選任を行う。		

学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 2020年度から評価を確実に公表する		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://www.suwa-kango.jrc.or.jp
--